

商品の基礎知識

ソフトコモディティー編

作成： 株式会社コモディティー インテリジェンス

砂糖



砂糖の起源

サトウキビの原産地は、南太平洋の島々で、そこから東南アジアを経て、インドに伝わったとされます。紀元前2000年ごろにインドで砂糖が使われており、サトウキビから砂糖を作ったのは、インドが最古とされています。インドの砂糖やサトウキビは、アラビア人によってペルシャやエジプト、中国などへと伝えられました。

ヨーロッパには、11世紀に十字軍が持ち帰り、地中海周辺でサトウキビが栽培されるようになりました。15世紀に入ると大西洋の探検が少しずつ始まりました。スペインがカナリア諸島で、ポルトガルがマディラ諸島でそれぞれサトウキビ栽培を開始し、大きな利益を上げました。

新大陸の発見によって、まず最初に砂糖の大生産地となったのはブラジルの北東部（ノルデステ）でした。1530年代にサトウキビ栽培が始まり、1630年にレシフェを中心とする地方がオランダ領となると、さらに生産が促進されました。しかし1654年にブラジル北東部が再びポルトガル領となると、サトウキビ生産者たちは技術を持ったままカリブ海のイギリスやフランス領に移民し、1650年代からはカリブ海域において大規模な砂糖プランテーションが相次いで開発され、この地方が砂糖生産の中心地となりました。

砂糖用のテンサイが栽培され始めたのは、1745年にドイツの化学者 アンドレアス・マルクグラフ（1709-1782）が飼料用ビートから砂糖を分離することに成功してからである。その後、マルクグラフの弟子であった フランツ・アルシャール（1753-1821）が砂糖の製造試験に成功し、1802年には製糖工場を建設し、工業化への道を開きました。

砂糖の生産 ①

砂糖のサトウキビ（甘蔗：かんしょ）から生産する方法と、テンサイ（甜菜：さとうだいこん）から作るビート糖、さとう楓から作るメープルシロップ、椰子から作るパームシュガー等がありますが、ここでいう砂糖はサトウキビから作るものと、テンサイから作るものです。甘蔗糖は暑い地方、ビート糖は寒冷な地域で栽培されます。



サトウキビ畑と
サトウキビ



甜菜の葉と、
さとうだいこんと
呼ばれる根



砂糖のできるまで さとうきび

(甘しょ糖)



さとうきびを農場から
製糖工場へ運び込む。

1 糖汁をしぼる



原料のさとうきびから糖汁
をしぼる。

2 原料糖の
結晶をつくる



濃縮した糖液を真空結晶
缶に入れ、原料糖の結晶を
つくる。

4 不純物を取り除く



原料糖の結晶表面の不純
物を紙袋で洗って取り除く。

5 温水に溶かす



表面を洗った原料糖を温
水に溶かす。

6 不純物を取り除く



石灰を加え、炭酸ガス
を吹き込み、不純物を一
緒に沈んでさせる。

3 精糖工場に運ぶ



原料糖(粗糖)を精糖工
場に運ぶ。

7 ろ過する



沈でん物をろ過して取り
除く。

11 製品の完成



ドライヤー、クーラーで乾燥。
冷却し、砂糖ができあがる。

10 分離させる



結晶した砂糖を通り分離機
で取り出す。

9 砂糖の結晶を
つくる



糖液を真空結晶缶の中で濃
縮しながら、砂糖の結晶を
つくる。

8 さらに不純物
を取り除く



活性炭などでもう一度、糖
液の中の残りの不純物を吸着
させて取り除く。

世界の砂糖需給

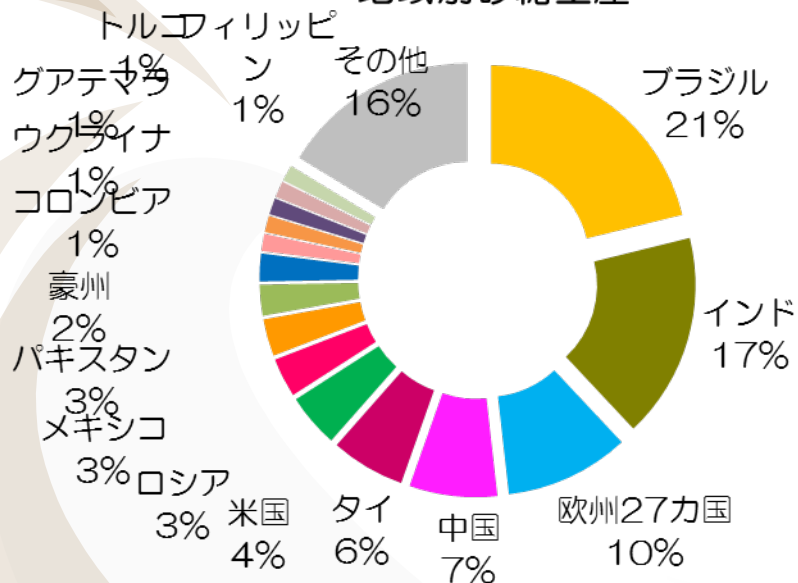
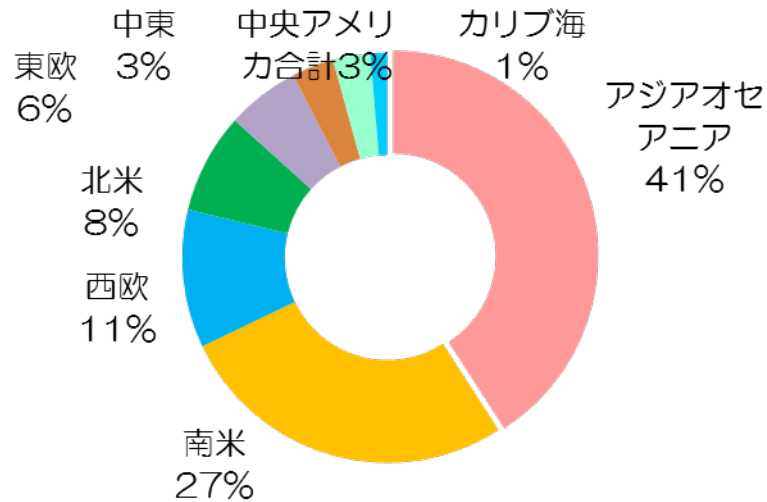
千トン

年度	期首在庫	生産量	輸入量	生産+輸入	消費量	輸出量	消費+輸出	期末在庫	在庫率	需給バランス
1980/81	21,783	88,558	27,858	116,416	88,773	28,565	117,338	20,861	18%	▲922
1981/82	20,861	100,859	29,193	130,052	90,468	30,106	120,574	30,339	25%	+9,478
1982/83	30,339	96,724	28,029	124,753	93,424	29,343	122,767	32,326	26%	+1,986
1983/84	32,326	98,450	27,856	126,306	95,999	28,618	124,617	34,015	27%	+1,689
1984/85	34,015	100,001	26,844	126,845	97,223	27,937	125,160	35,700	29%	+1,685
1985/86	35,700	98,746	27,097	125,843	100,239	27,420	127,659	33,885	27%	▲1,816
1986/87	33,885	102,859	27,766	130,625	104,971	28,439	133,410	31,100	23%	▲2,785
1987/88	31,100	103,178	27,732	130,910	103,644	28,257	131,901	30,110	23%	▲991
1988/89	30,110	104,579	26,953	131,532	94,579	28,469	123,048	38,594	31%	+8,484
1989/90	38,194	107,887	28,310	136,197	109,231	29,160	138,391	36,000	26%	▲2,194
1990/91	36,000	114,160	26,894	141,054	109,362	28,297	137,659	39,395	29%	+3,395
1991/92	39,395	115,332	31,045	146,377	111,753	29,921	141,674	44,098	31%	+4,703
1992/93	44,098	110,790	28,712	139,502	111,346	29,765	141,111	42,488	30%	▲1,609
1993/94	42,488	111,784	28,462	140,246	113,132	30,243	143,375	39,360	27%	▲3,129
1994/95	39,360	116,725	32,060	148,785	114,076	32,456	146,532	41,613	28%	+2,253
1995/96	41,613	123,483	34,536	158,019	117,220	36,806	154,026	45,606	30%	+3,993
1996/97	45,606	126,296	34,338	160,634	119,773	37,368	157,141	49,098	31%	+3,493
1997/98	49,098	126,370	35,244	161,614	122,204	40,034	162,238	48,474	30%	▲624
1998/99	48,474	134,375	36,984	171,359	124,497	39,837	164,334	65,498	40%	+7,025
1999/00	55,498	133,324	37,542	170,866	128,070	39,891	167,961	58,404	35%	+2,905
2000/01	58,404	131,422	38,447	169,869	131,310	40,882	172,192	56,080	33%	▲2,323
2001/02	56,080	138,047	42,005	180,052	137,418	44,282	181,700	54,432	30%	▲1,648
2002/03	54,432	149,705	42,804	192,509	140,325	45,599	185,924	61,017	33%	+6,585
2003/04	61,017	143,533	44,768	188,301	144,604	47,570	192,174	57,145	30%	▲3,873
2004/05	57,145	144,014	49,243	193,257	147,243	50,637	197,880	52,522	27%	▲4,623
2005/06	52,522	151,445	47,417	198,862	149,893	50,167	200,060	51,323	26%	▲1,198
2006/07	51,323	164,645	46,842	211,487	155,681	49,855	205,536	57,273	28%	+5,951
2007/08	57,273	167,803	47,007	214,810	159,434	49,027	208,461	63,623	31%	+6,349
2008/09	63,623	150,519	47,738	198,257	160,644	49,425	210,069	51,811	25%	▲11,812
2009/10	51,811	160,470	53,761	214,231	162,550	55,404	217,954	48,087	22%	▲3,723
2010/11	48,087	166,003	52,845	218,848	162,178	55,992	218,170	48,765	22%	+678
2011/12	48,765	177,009	51,550	228,559	164,471	56,329	220,800	56,524	26%	+7,759

出所：農畜産振興機構2012年3月号

2008年インドのモンスーン時期に雨が降らなかったため、供給不足になりましたが、その後は供給過剰状態になっています。

世界の砂糖の需給



砂糖の国別生産量 (11/12年度)		
	国名	千トン
1	ブラジル	36,150
2	インド	28,830
3	欧州27カ国	17,461
4	中国	12,324
5	タイ	10,415
6	米国	7,521
7	ロシア	5,500
8	メキシコ	5,194
9	パキスタン	4,320
10	豪州	3,900
11	グアテマラ	2,402
12	コロンビア	2,310
13	ウクライナ	2,300
14	トルコ	2,262
15	フィリピン	2,240
	その他	27,838
	世界合計	170,967

砂糖の国別生産量 (11/12年度)

a. さとうきびの収穫面積

(単位: 1,000ha)

国	生産期間	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
ブラジル	4月～2月	3,237	3,504	3,592	3,596	4,118	4,369	4,688
インド	10月～9月	2,771	3,947	3,540	2,196	2,741	3,402	3,513
中国	10月～5月	1,054	1,279	1,530	1,557	1,468	1,495	1,576
タイ	11月～5月	916	1,049	980	1,005	1,011	1,259	1,292
メキシコ	11月～9月	664	675	683	663	648	673	718
キューバ	10月～6月	397	330	380	435	431	353	488
フィリピン	9月～8月	377	388	399	393	386	395	395
オーストラリア	6月～1月	404	399	391	371	361	306	380
米国	7月～6月	347	343	335	332	331	334	336
南アフリカ	5月～2月	319	306	307	287	278	280	274
グアテマラ	11月～6月	197	210	230	230	230	232	239
コロンビア	1月～12月	177	180	185	158	193	173	183
エジプト	5月～6月	108	111	109	98	95	116	108
モーリシャス	6月～12月	68	67	64	62	60	59	61
フィジー	5月～6月	59	55	53	51	49	45	53
日本	10月～5月	21	22	22	22	23	23	21

比較的温暖な地域に生育するさとうきびの最大の生産地はブラジルで、世界の2割を占めています。次いで砂糖発祥の地インドは、生産では第2位消費では世界1となっています。中国やタイでも生産されます。

b. てん菜の収穫面積

(単位: 1,000ha)

国	生産期間	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
EU 27		2,173	1,821	1,636	1,397	1,433	1,409	1,478
ロシア	9月～1月	799	996	1,060	819	819	1,160	1,290
EU 15		1,672	1,360	1,245	1,110	1,126	1,095	1,156
ウクライナ	9月～12月	623	788	577	377	325	480	545
米国	7月～6月	503	528	505	407	465	468	491
トルコ	8月～2月	335	343	320	357	343	354	371
ドイツ	10月～1月	419	338	344	323	335	316	359
フランス	10月～1月	343	361	317	293	290	301	305
中国	10月～5月	195	243	251	220	140	194	217
ポーランド	9月～1月	286	262	247	187	193	192	197
その他 EU 27		215	199	145	100	114	122	125
エジプト	5月～6月	77	104	104	96	139	107	118
イギリス	10月～1月	126	116	112	108	101	92	89
オランダ	10月～1月	91	83	82	72	72	70	73
ベルギー	9月～12月	87	83	85	60	63	60	64
日本	10月～5月	68	67	67	66	64	63	59
イタリア	8月～11月	253	92	86	61	61	62	54
オーストリア	10月～1月	44	39	42	38	43	45	47
スペイン	6月～1月	102	104	60	51	45	45	46
デンマーク	9月～12月	47	42	39	37	38	39	40
スウェーデン	9月～12月	48	44	40	37	39	37	40
ギリシャ	7月～1月	42	27	14	17	23	13	25
カナダ	10月～3月	14	15	14	7	9	12	15
フィンランド	9月～12月	31	24	16	14	15	15	15
アイルランド	10月～12月	31	-	-	-	-	-	-
ポルトガル	6月～12月	7	7	7	-	-	-	-

(資料: 農畜産業振興機構委託調査会社 LMC International Ltd. の推計による)

注1. ブラジルとインドの値は、砂糖の生産に使われるもののみを示す。

2. 10/11年度は推定値であり、11/12年度は予測値である。

寒冷地で育つてん菜は、欧州やロシア、中国、米国、日本では北海道で生産されています。

a. さとうきびの単収

(単位：トン/ha)

国	生産期間	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
コロンビア	1月～12月	123	122	114	122	122	117	120
エジプト	5月～6月	101	99	89	91	95	95	94
グアテマラ	11月～6月	86	94	86	88	98	83	89
米国	7月～6月	71	81	84	78	86	77	80
オーストラリア	6月～1月	96	90	90	87	83	90	80
タイ	11月～5月	51	61	75	66	68	76	74
ブラジル	4月～2月	73	75	77	78	79	79	71
モーリシャス	6月～12月	76	71	66	73	77	74	70
インド	10月～9月	68	71	71	66	68	69	70
日本	10月～5月	57	60	68	72	66	63	67
フィリピン	9月～8月	61	60	67	55	50	67	64
南アフリカ	5月～2月	66	66	64	67	67	57	62
メキシコ	11月～9月	71	73	71	64	67	66	59
中国	10月～5月	63	71	76	61	55	54	57
フィジー	5月～6月	48	58	47	46	46	40	47
キューバ	10月～6月	28	36	41	34	27	34	32
スペイン	3月～6月	106	107	-	-	-	-	-

さとうきびの生産性が良いのはコロンビアです。次いで、エジプト、グアテマラ、米国の順になっています。

b. てん菜の単収

(単位：トン/ha)

国	生産期間	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
イギリス	10月～1月	77	79	69	84	84	78	100
フランス	10月～1月	86	94	89	91	91	91	96
ドイツ	10月～1月	72	69	76	74	85	77	92
EU15		70	74	73	77	81	78	86
オランダ	10月～1月	69	70	67	75	83	78	85
ベルギー	9月～12月	67	70	66	75	77	74	81
EU27		64	66	68	72	76	71	80
スペイン	6月～1月	73	70	78	78	84	78	77
デンマーク	9月～12月	60	61	61	68	67	60	72
オーストリア	10月～1月	73	66	59	65	62	62	72
イタリア	8月～11月	57	56	57	63	64	72	65
スウェーデン	9月～12月	51	51	55	57	64	56	62
日本	10月～5月	62	58	65	64	57	49	60
米国	7月～6月	52	59	57	60	58	62	58
ポーランド	9月～1月	42	44	52	48	57	48	58
その他 EU27		48	45	44	51	54	51	57
カナダ	10月～3月	49	64	62	52	56	47	53
アフリカ		46	50	50	43	45	45	49
トルコ	8月～2月	43	42	38	44	49	49	45
中国	10月～5月	33	43	42	33	35	35	42
ロシア	9月～1月	27	31	27	35	30	19	39
フィンランド	9月～12月	39	40	43	35	39	38	39
ウクライナ	9月～12月	25	28	29	36	31	28	36
ギリシャ	7月～1月	64	58	52	51	65	53	12
アイルランド	10月～12月	46-	-	-	-	-	-	-
ポルトガル	6月～12月	37	27	15-	-	-	-	-

注1. 主要国の単収については、主要国のさとうきびとてん菜の生産量を主要国の収穫面積で除すことにより、農畜産業振興機構が推計した。

2. 10/11年度は推定値であり、11/12年度は予測値である。

a. 主要国のさとうきびの1トン当たりの産糖量

(単位: kg)

国	生産期間	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
オーストラリア	6月～1月	139	136	132	143	152	132	130
中国	10月～5月	131	128	127	132	137	129	125
メキシコ	11月～9月	116	115	121	124	118	125	124
日本	10月～5月	111	121	131	125	122	118	123
ブラジル	4月～2月	118	123	122	119	111	118	117
南アフリカ	5月～2月	129	120	125	127	127	130	116
グアテマラ	11月～6月	113	115	109	116	111	114	114
インド	10月～9月	111	110	112	105	110	111	112
エジプト	5月～6月	104	106	128	127	101	103	109
タイ	11月～5月	109	110	107	114	105	104	108
モーリシャス	6月～12月	101	106	109	106	107	111	108
コロンビア	1月～12月	123	110	108	106	110	102	106
アメリカ	7月～6月	109	112	110	115	105	104	105
キューバ	10月～6月	112	100	92	93	109	93	94
フィリピン	9月～8月	97	99	95	95	104	90	87
フィジー	5月～6月	109	101	102	93	75	77	77
スペイン	3月～6月	80	75	75	-	-	-	-

さとうきびもてん菜も、トン当たりの産糖量が一番多いのは、オーストラリアです。

b. 主要国のてん菜の1トン当たりの産糖量

(単位：kg)

国	生産期間	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
オーストリア	10月～1月	165	179	169	190	155	173	172
ベルギー	9月～12月	172	160	170	173	171	154	166
デンマーク	9月～12月	183	161	172	173	189	174	178
フィンランド	9月～12月	162	147	161	158	165	158	160
フランス	10月～1月	142	131	150	142	141	138	138
ドイツ	10月～1月	147	144	142	147	148	141	145
ギリシャ	7月～1月	126	120	119	199	123	119	139
イタリア	8月～11月	136	137	173	141	143	135	139
オランダ	10月～1月	169	169	177	173	180	172	175
スペイン	6月～1月	158	154	164	167	158	166	164
スウェーデン	9月～12月	181	151	175	170	177	166	171
イギリス	10月～1月	142	137	149	8	152	139	145
EU15		149	143	154	137	152	146	149
ポーランド	9月～1月	185	159	164	156	162	171	163
その他 EU27		171	162	167	174	147	143	153
EU27		154	146	156	141	153	148	151
トルコ	8月～2月	155	137	151	151	162	143	152
ロシア	9月～1月	133	108	128	130	139	133	109
ウクライナ	9月～12月	144	117	115	110	160	125	129
エジプト	5月～6月	142	111	114	141	140	150	144
カナダ	10月～3月	167	139	136	182	139	163	159
アメリカ	7月～6月	153	147	148	157	156	153	155
日本	10月～5月	184	175	175	173	184	164	173
中国	10月～5月	137	130	118	133	132	125	122

注1. 主要国のさとうきびとてん菜の1トン当たりの産糖量については、主要国の砂糖の生産量を主要国のさとうきびと

てん菜の生産量で除することにより、農畜産業振興機構が推計した。

2. 10/11年度は推定値であり、11/12年度は予測値である。

地域別砂糖生産量

(単位：千トン／粗糖換算)

国	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
アジア計	47,573	63,894	66,504	48,729	50,832	60,876	64,556
南アメリカ計	35,909	40,099	41,166	41,156	44,235	47,914	46,679
ヨーロッパ計	30,509	27,529	26,411	24,714	26,631	24,191	30,723
北中アメリカ計	18,176	19,698	19,681	18,639	18,935	18,806	19,598
欧州計	21,672	17,858	17,249	15,632	17,090	15,149	18,183
アフリカ計	10,164	9,713	10,212	9,472	9,656	10,098	10,386
オセアニア計	5,744	5,275	4,922	4,859	4,728	3,791	4,180
総計	148,075	166,207	168,896	147,568	155,017	165,676	176,121

サトウキビとてん菜を合わせた原料から製造される砂糖の生産が一番多いのは、インドや中国、タイを含むアジアです。ついで、ブラジルやコロンビアのある南米となります。欧州もてん菜を中心に三番目となっています。北米は米国とメキシコ中心です。

国別砂糖生産量

(単位:千トン/粗糖換算)

国	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
ブラジル	27,831	32,206	33,429	33,502	36,273	40,676	38,975
インド	20,943	30,793	27,949	15,290	20,392	26,127	27,496
中国	9,582	13,038	16,131	13,513	11,771	11,294	12,287
タイ	5,076	7,007	7,855	7,564	7,246	9,989	10,390
アメリカ	6,712	7,662	7,396	6,832	7,224	7,104	7,257
ロシア	2,834	3,302	3,700	3,779	3,458	2,964	5,527
メキシコ	5,502	5,633	5,852	5,260	5,115	5,494	5,300
ドイツ	4,392	3,328	3,734	3,527	4,232	3,428	4,785
フランス	4,500	4,759	4,262	4,100	4,186	4,062	4,481
オーストラリア	5,393	4,910	4,631	4,605	4,523	3,610	3,948
トルコ	2,234	1,959	1,844	2,347	2,754	2,468	2,554
ウクライナ	2,226	2,626	1,952	1,484	1,613	1,680	2,528
グアテマラ	1,911	2,280	2,156	2,333	2,510	2,194	2,450
インドネシア	2,450	2,523	2,789	2,892	2,515	2,446	2,367
コロンビア	2,683	2,415	2,277	2,036	2,598	2,078	2,340
フィリピン	2,228	2,309	2,545	2,056	2,006	2,399	2,200
南アフリカ	2,706	2,428	2,462	2,451	2,361	2,079	1,964
エジプト	1,639	1,742	1,830	1,706	1,795	1,871	1,925
ポーランド	2,241	1,854	2,086	1,397	1,789	1,558	1,860
キューバ	1,240	1,194	1,439	1,380	1,253	1,115	1,450
イギリス	1,379	1,258	1,140	1,296	1,302	1,005	1,294
オランダ	1,061	984	970	938	1,078	946	1,086
ベルギー/ルクセンブルグ	1,006	929	949	785	834	681	855
日本	907	845	949	936	855	680	788
スペイン	1,177	1,125	773	661	598	574	583
オーストリア	531	467	422	471	414	483	578
デンマーク	516	408	413	432	484	407	513
イタリア	1,961	710	839	541	553	603	489
チェコ	608	511	385	451	393	405	482
モリシャス	524	505	462	480	498	486	460
スウェーデン	441	339	385	352	438	342	424
スロバキア	287	223	148	126	147	152	198
フィジー	305	327	253	217	168	138	192
ルーマニア	78	103	103	122	159	134	150
リトアニア	100	105	136	74	84	78	138
ハンガリー	534	382	288	114	117	120	135
カナダ	112	134	116	70	73	93	130
フィンランド	195	141	110	75	96	87	93
ギリシャ	337	185	85	171	187	84	42
マレーシア	62	59	42	31	26	25	25
その他	21,629	22,498	23,610	21,173	20,899	23,517	25,384
総計	148,075	166,207	168,896	147,568	155,017	165,676	176,121

(資料：農畜産業振興機構委託調査会社LMC International Ltd. の推計による)

注1. 各国の数値は、それぞれの国の収穫年度に基づき計上されており、地域計は各国のデータを合計したものである。同じく、総計（世界計）は、地域計を合計して求められたものである。注2. 10/11年度は推定値であり、11/12年度は予測値である。

主要国の1人当たり砂糖消費量

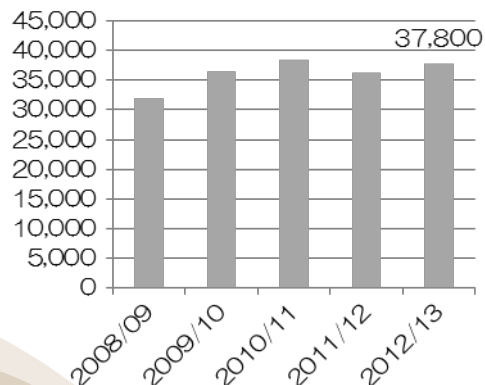
(単位: kg/粗糖換算)

国	2005/06	2006/07	2007/08	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12
ブラジル	59	59	61	62	63	64	64
ベルギー	59	58	58	58	57	59	60
キューバ	65	61	60	58	58	59	59
ニュージーランド	53	50	50	50	52	53	53
オーストラリア	52	50	50	49	52	52	52
フィジー	58	57	63	58	50	51	51
グアテマラ	49	53	49	49	49	50	50
デンマーク	49	49	49	49	49	49	50
ドイツ	41	41	48	47	43	48	48
ウクライナ	51	49	42	36	45	45	45
ポーランド	45	45	45	44	45	45	45
オランダ	45	44	44	44	44	44	45
ロシア	44	45	44	41	42	42	42
メキシコ	53	52	48	49	44	40	42
オーストリア	42	42	44	42	42	41	41
カナダ	44	42	39	37	40	40	40
フランス	38	39	40	39	40	39	39
EU 15	37	37	38	38	37	38	38
EU 27	37	38	39	38	38	38	38
タイ	36	36	36	35	39	40	38
アイルランド	40	39	38	37	37	37	37
スウェーデン	40	39	38	38	38	37	37
フィンランド	39	39	38	38	38	37	36
南アフリカ	31	31	33	34	36	35	36
コロンビア	37	37	38	38	36	35	35
エジプト	35	35	35	35	33	34	34
イギリス	36	34	34	34	34	33	33
トルコ	29	29	29	29	33	33	32
アメリカ	31	30	31	31	32	32	31
スペイン	32	31	31	31	30	31	31
イタリア	31	31	30	30	30	30	31
モーリシャス	32	32	33	33	31	30	30
ギリシャ	30	30	30	30	30	29	29
ポルトガル	27	27	26	26	26	25	24
インド	18	20	20	21	21	20	20
フィリピン	25	24	24	23	22	20	20
日本	18	19	18	18	18	18	18
中国	9	10	11	11	11	11	11

(資料: 農畜産業振興機構委託調査会社 LMC International Ltd. の推計による)

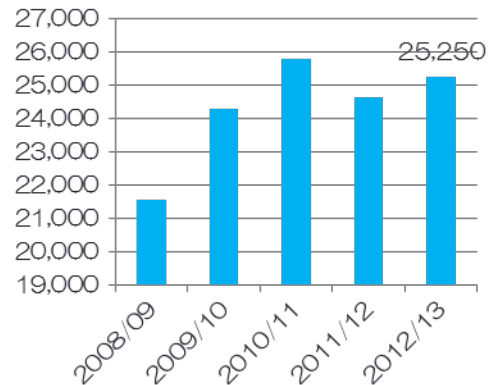
ブラジルの砂糖需給

千トン ブラジル砂糖の生産



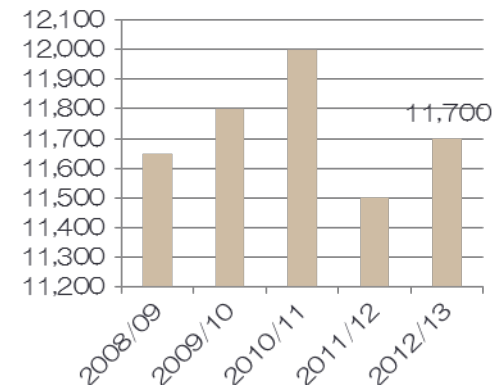
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ブラジルの砂糖の輸出



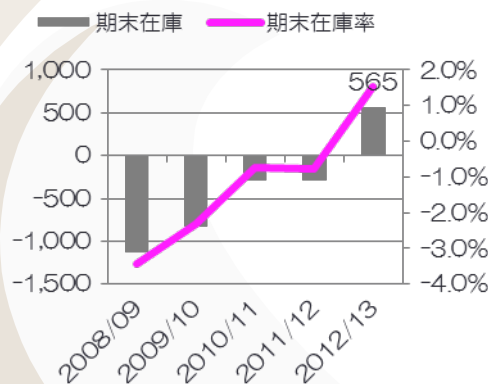
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ブラジルの砂糖の国内需要



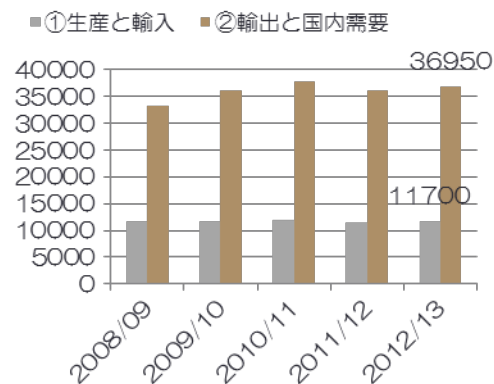
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ブラジルの砂糖の在庫



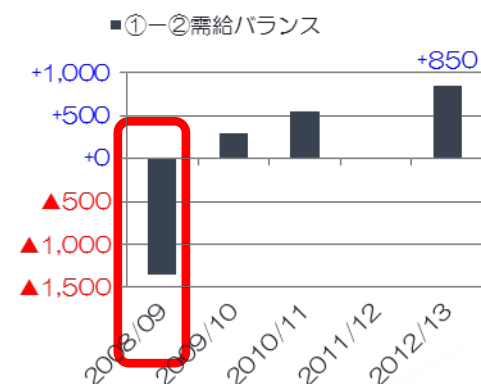
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ブラジルの砂糖の需給



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ブラジルの需給バランス

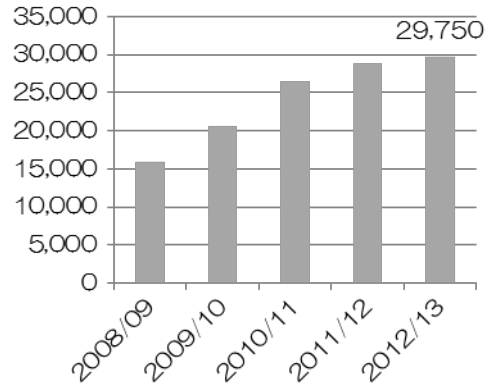


出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

インドの砂糖需給

千トン

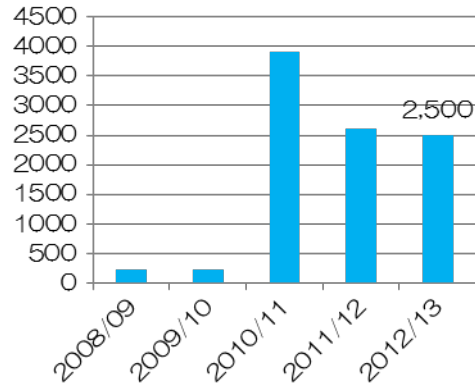
インド砂糖の生産



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

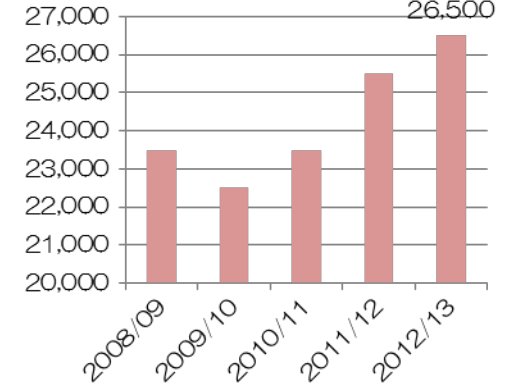
インドの砂糖の輸出



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

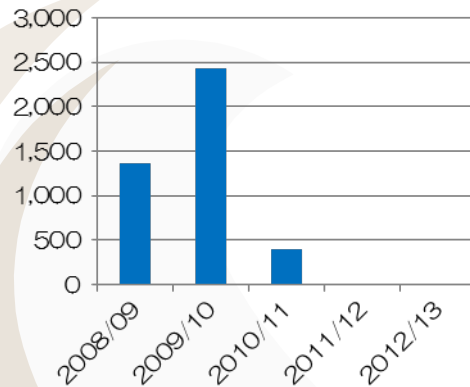
インドの砂糖の国内需要



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

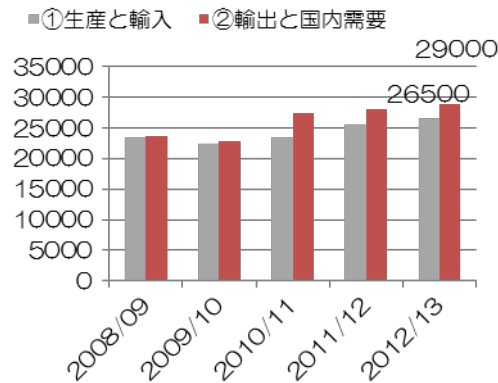
インドの砂糖の輸入



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

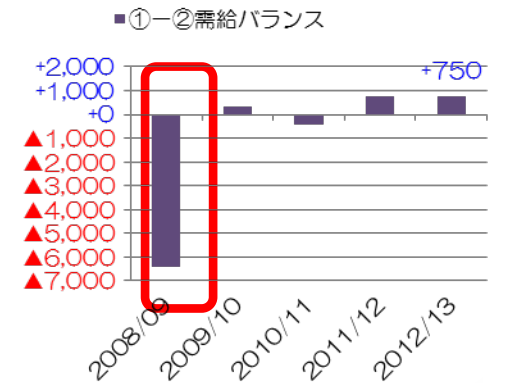
インドの砂糖の需給



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

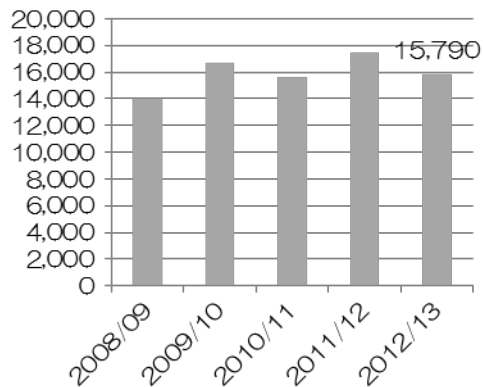
インドの需給バランス



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

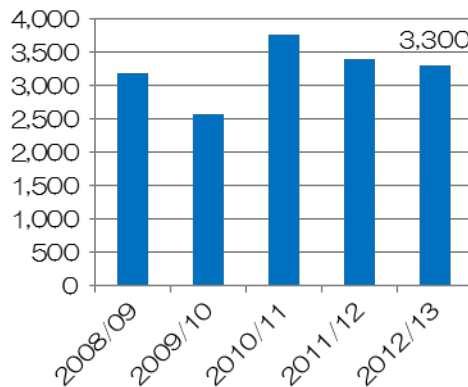
欧州27か国の砂糖需給

千トン 欧州27か国の砂糖の生産



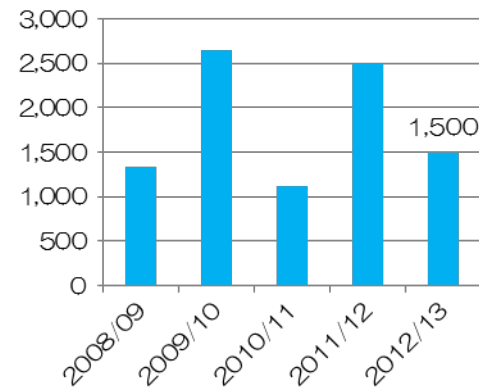
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 欧州27か国の砂糖の輸入



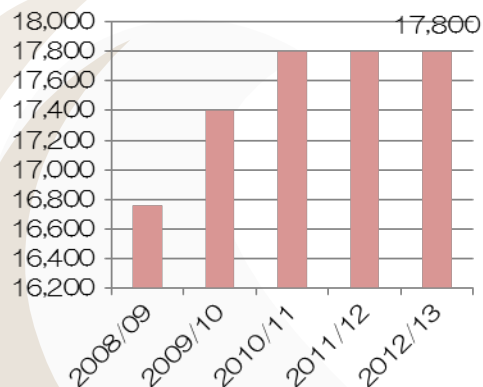
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 欧州27か国の砂糖の輸出



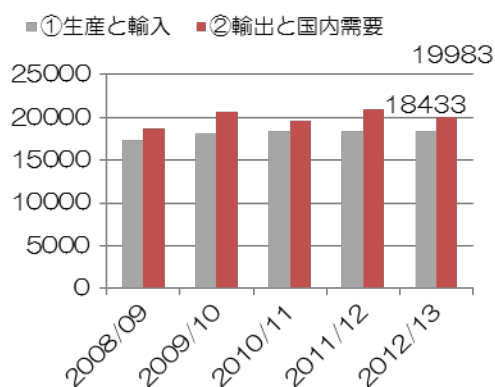
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 欧州27ヶ国の砂糖の国内需要



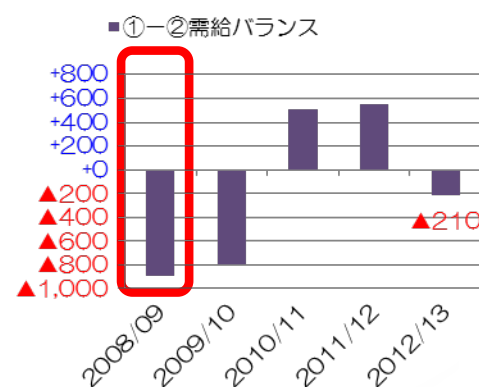
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 欧州27か国の砂糖の需給



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

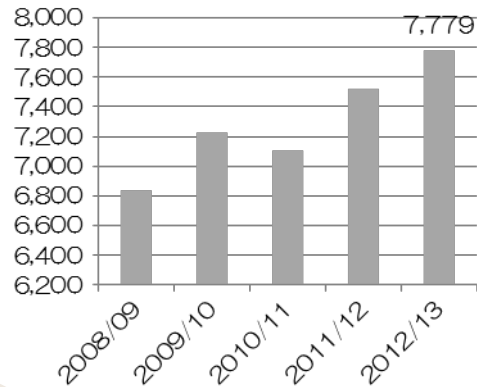
千トン 欧州27か国の需給バランス



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

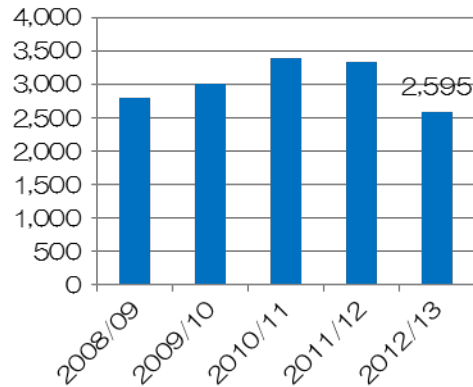
米国の砂糖需給

千トン 米国の砂糖の生産



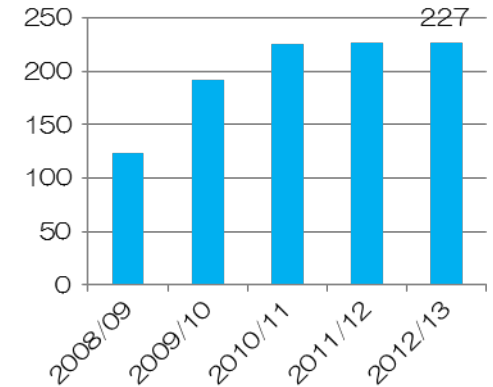
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 米国の砂糖の輸入



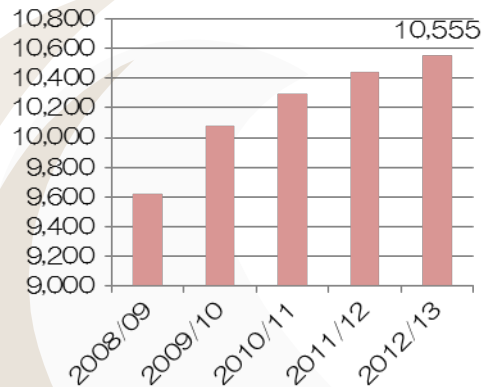
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 米国の砂糖の輸出



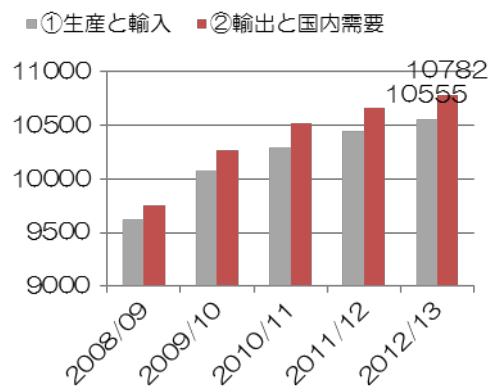
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 米国の砂糖の国内需要



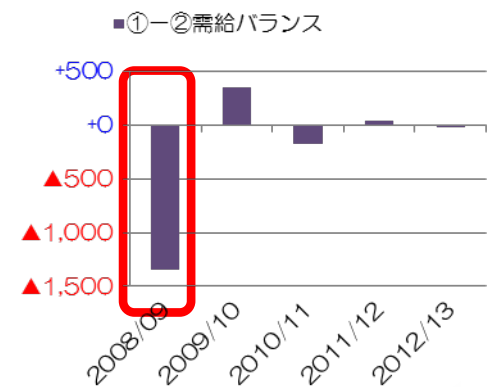
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン 米国の砂糖の国内需要



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

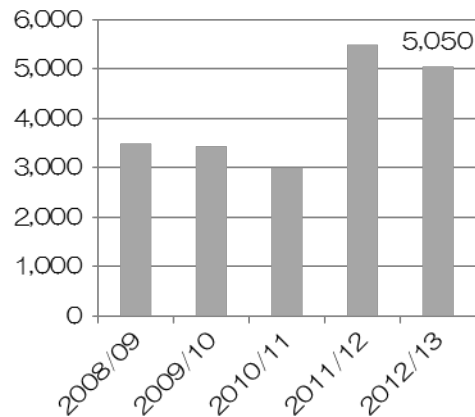
千トン 米国の砂糖の需給バランス



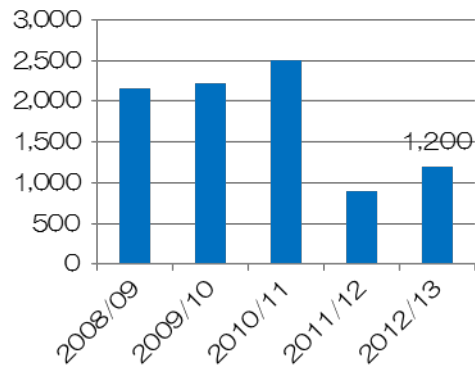
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

ロシアの砂糖需給

千トン ロシアの砂糖の生産

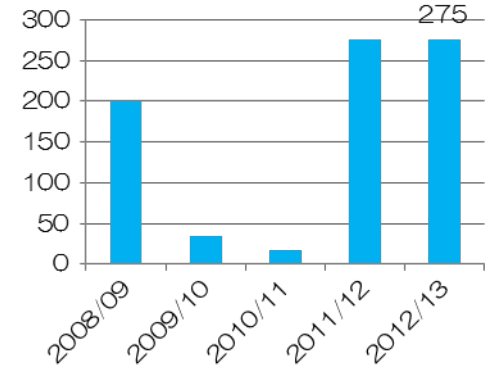


千トン ロシアの砂糖の輸入



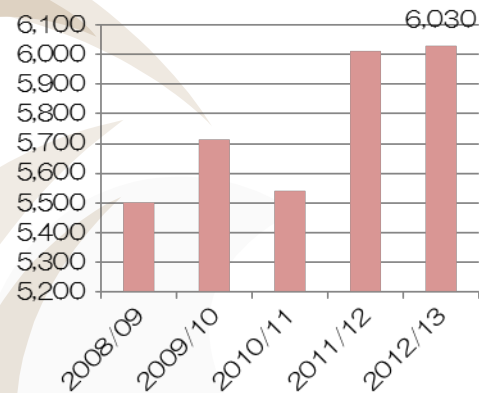
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ロシアの砂糖の輸出



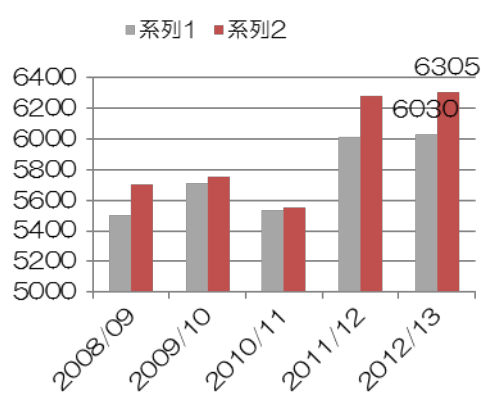
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ロシアの砂糖の国内需要



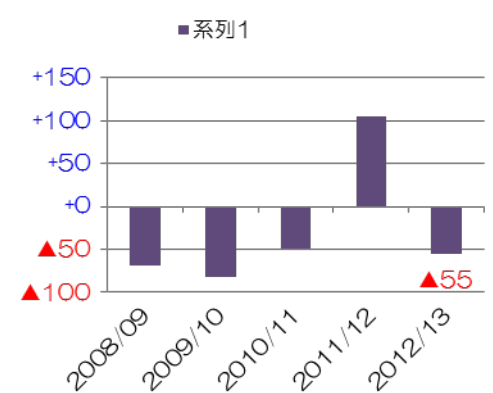
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン ロシアの砂糖の需給



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

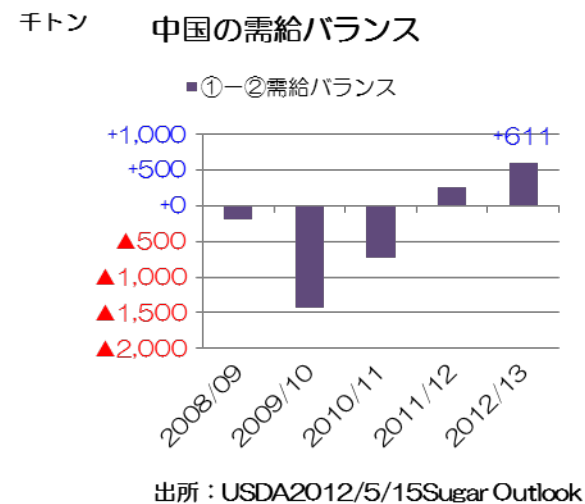
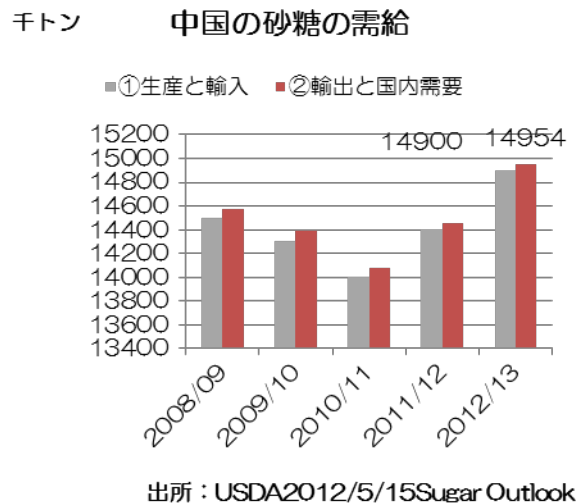
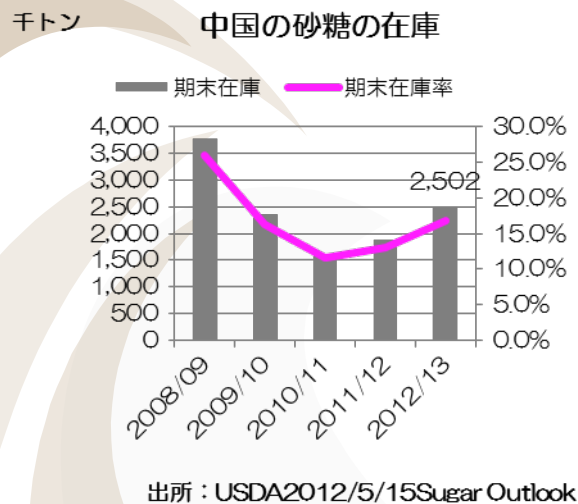
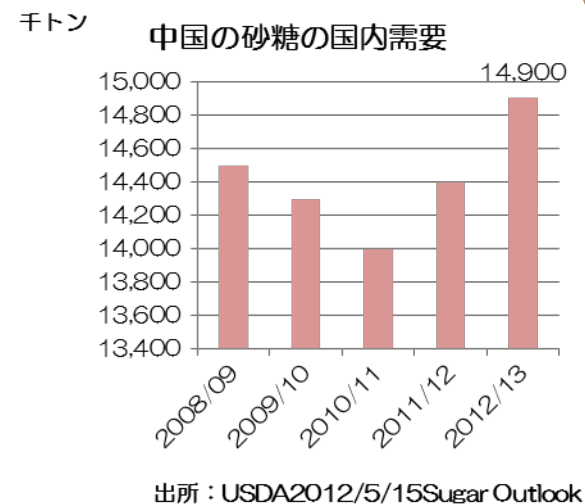
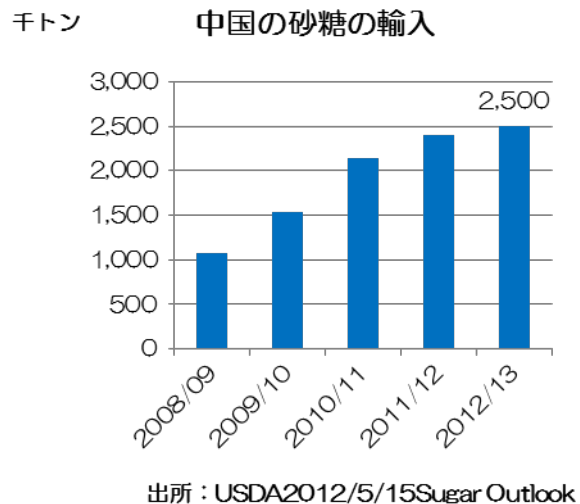
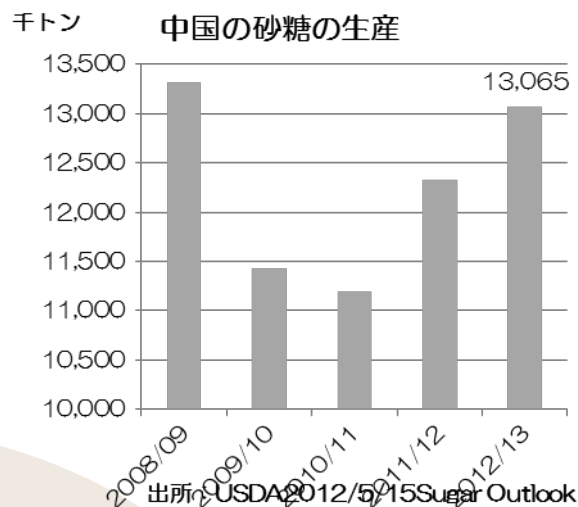
千トン ロシアの需給バランス



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

ロシアの砂糖消費量が多いのは、ウォッカの原料は主にライ麦ですが、てん菜が原料都なったウォッカもあります。砂糖水にイースト菌を入れて室温で4日ほど置き、蒸留させるとウォッカになります。

中国の砂糖需給

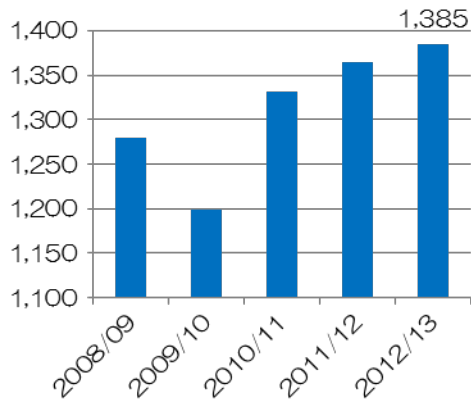


2010年まで減少していた中国の砂糖消費量は増加傾向にあります。年率3.5%で伸びています。

日本の砂糖需給

千トン

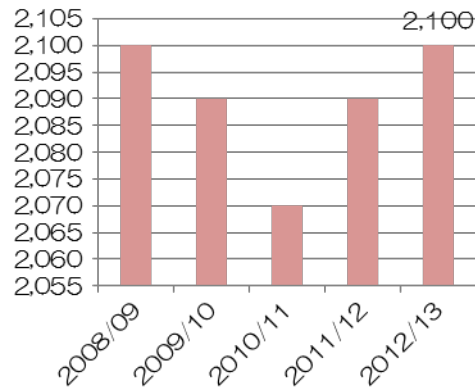
日本の砂糖の輸入



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

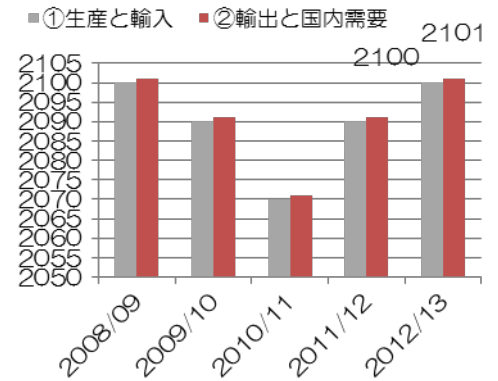
日本の砂糖の国内需要



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

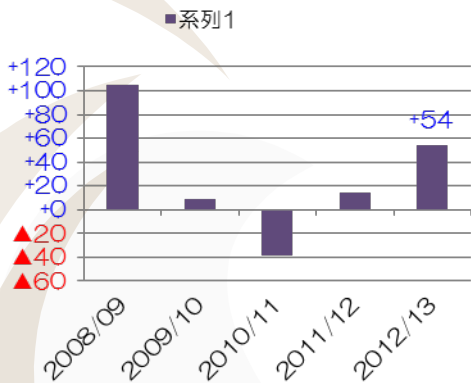
日本の砂糖の需給



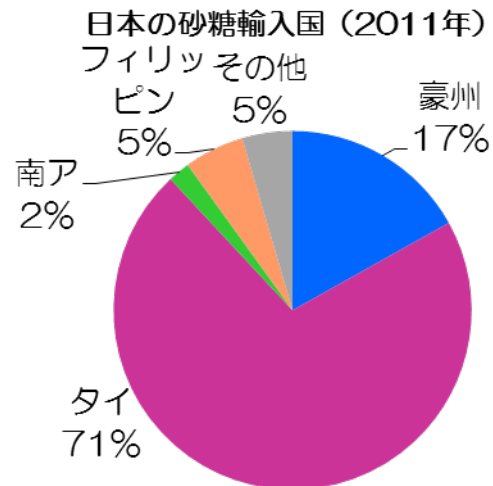
出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

日本の需給バランス

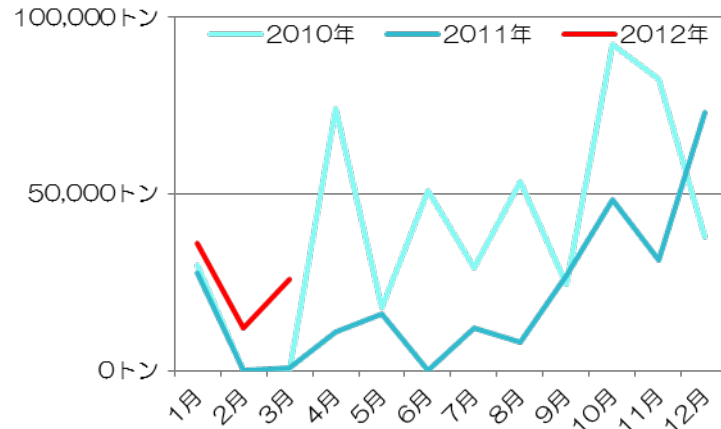


出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

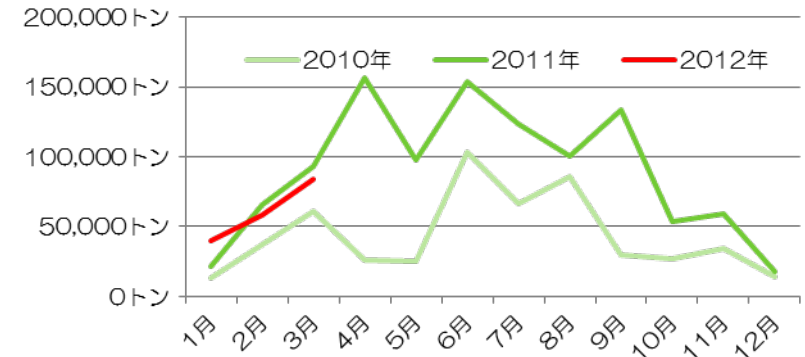


日本は砂糖の7割をタイから輸入しています。豪州が2割弱です。

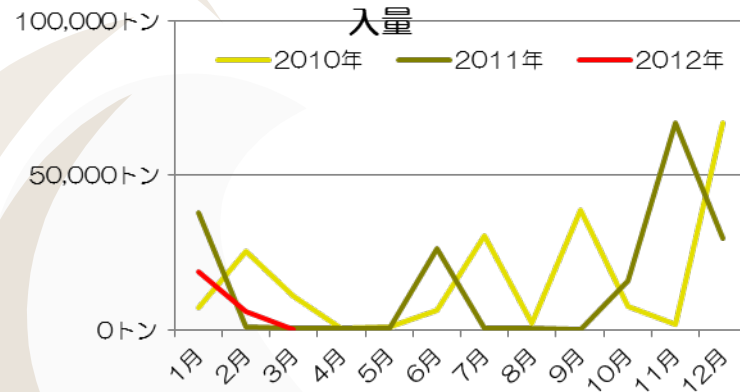
豪州からの日本への月次砂糖輸入量



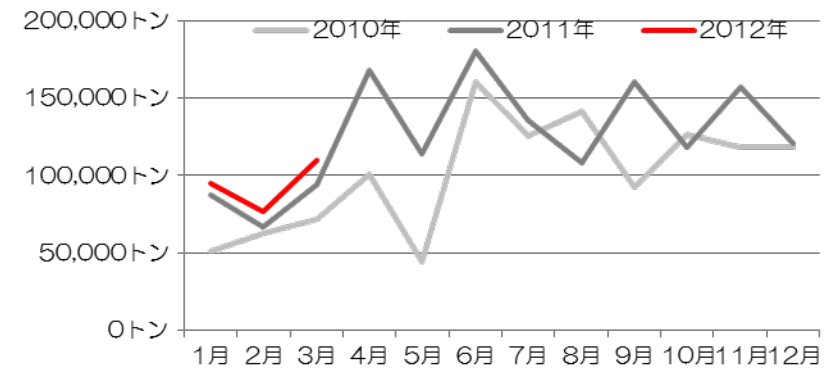
タイからの日本への月次砂糖輸入量



その他の国からの日本への月次砂糖輸入量



日本への月次砂糖輸入量

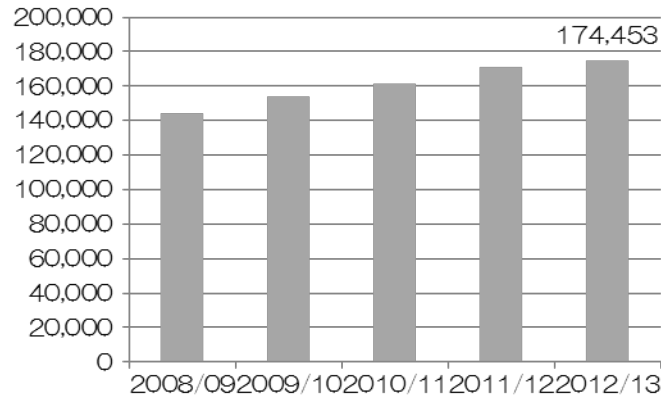


出所：財務省

世界の砂糖需給

千トン

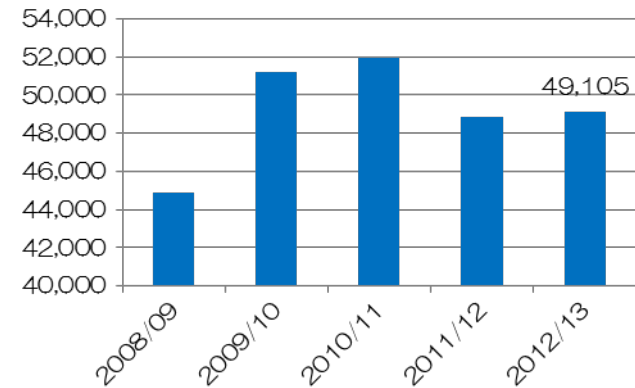
世界の砂糖の生産



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

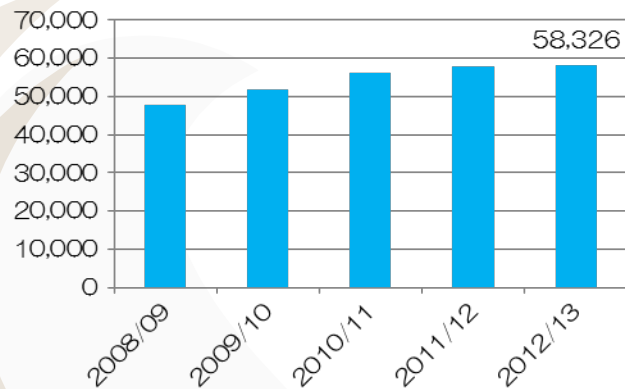
世界の砂糖の輸入



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

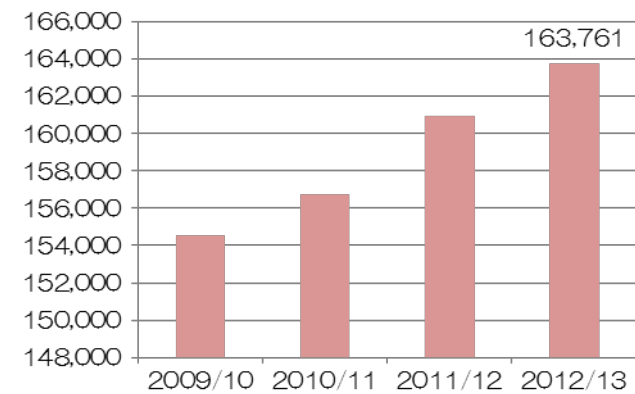
世界の砂糖の輸出



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

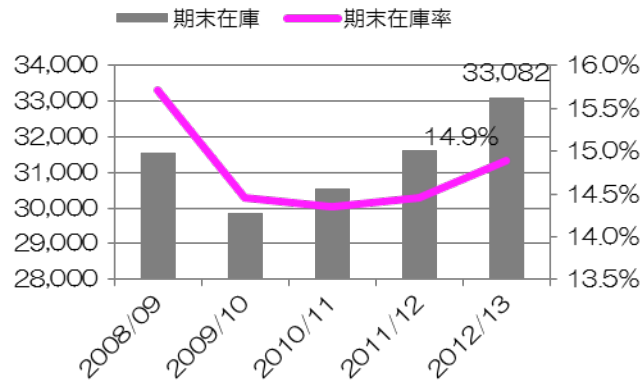
世界の砂糖の国内需要



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

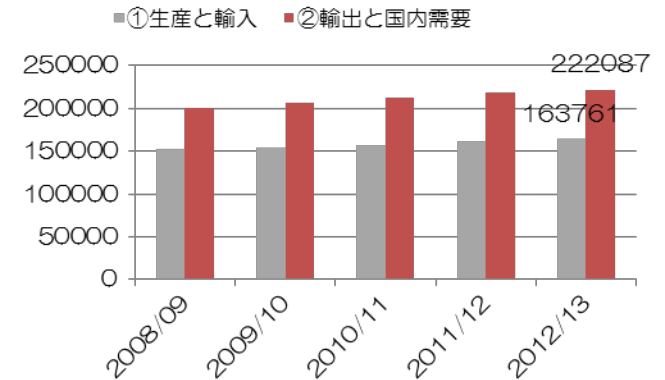
世界の砂糖の在庫



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

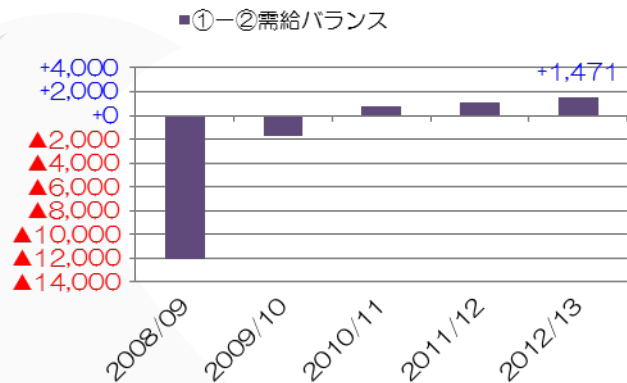
世界の砂糖の需給



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

千トン

世界の需給バランス



出所：USDA2012/5/15Sugar Outlook

2012／13年度は、140万トン～400万トン供給過剰だと言われています。

砂糖価格の変動要因

- ① 砂糖価格はもっぱら需給で決まります。
- ② 供給はブラジルとインドの天候に左右されます。
- ③ また、欧州や豪州、タイの天候も単独では影響ありませんが、複合すると大きく価格に影響を与えます。
- ④ 需要はそれほど景気に影響を受けるわけではなく、毎年1～2%の伸び（2012／13年度は、2.8%の伸びが予想されている）程度で、大きくは変動しません。
- ⑤ すでに新興諸国は中国、インド、ブラジル、ロシアのすべてが主要需要国になっています。ただ、一人当たり消費量でいえば、中国はまだ下位にランクされています。
- ⑥ ファンドの建玉との相関が他の商品より強く、砂糖でも買うかという程度の興味はあるようです。
- ⑦ 2008年にインドのモンスーン（6月～9月）にかけて雨が降らず、輸出していたインドが輸入に回ったため、世界的に非常に需給がタイトな状況となりました。そのため、投資家は春になるとインドの干ばつを見越して砂糖を買う傾向があります。

砂糖需給の予測機関

	発表予定	発表機関	備考
世界砂糖需給予想 (1)	10月下旬	リヒト社	砂糖年度＝9月～翌年8月
世界砂糖需給予想 (2)	2月中旬		
世界砂糖需給予想 (3)	6月上旬		
世界砂糖需給予想 (4)	8月上旬		
世界砂糖需給予想 (1)	9月下旬	国際砂糖機関 (ISO)	砂糖年度＝10月～翌年9月
世界砂糖需給予想 (2)	11月下旬		
世界砂糖需給予想 (3)	3月中旬		
世界砂糖需給予想 (4)	5月中旬		
世界砂糖需給予想 (5)	8月下旬		
世界砂糖需給予想 (1)	9月下旬	Fマン社	砂糖年度＝10月～翌年9月
世界砂糖需給予想 (2)	1月上旬		
世界砂糖需給予想 (3)	5月上旬		
世界砂糖需給予想 (1)	8月下旬	ザーニコフ社	砂糖年度 ：生産＝各国の砂糖年度 ：消費＝1月～12月
世界砂糖需給予想 (2)	11月下旬		
世界砂糖需給予想 (3)	2月中旬		
世界砂糖需給予想 (4)	5月中旬		

砂糖関連サイト



International Sugar Organization

INAR - 27-28 NOVEMBER 2012

HOME

COMING EVENTS

21st ISO Seminar
27-28 November 2012
Canary Wharf
London

18th Asia International Sugar Conference
26-28 Sept 2012
Singapore

PUBLICATIONS AVAILABLE

Sugar Year Book 2011
Now Available to Order

<http://www.isosugar.org/>
International Sugar Organization



alic 独立行政法人 農畜産業振興機構

砂糖

砂糖分野の各種業務の情報、情報誌「砂糖情報」の記事、統計資料など

COMING EVENTS

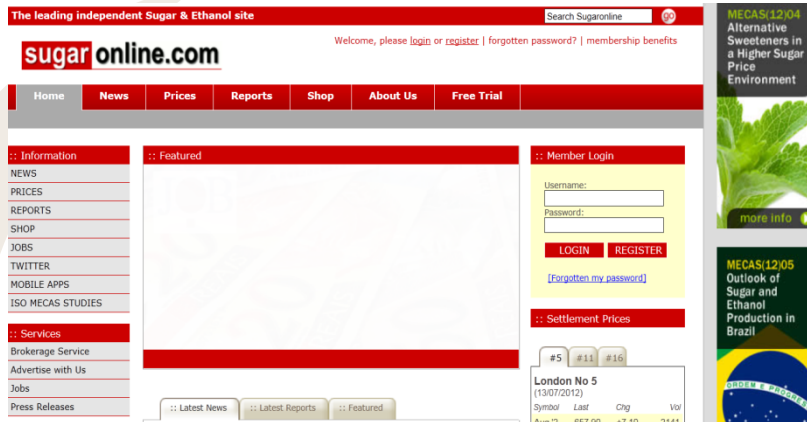
21st ISO Seminar
27-28 November 2012
Canary Wharf
London

18th Asia International Sugar Conference
26-28 Sept 2012
Singapore

PUBLICATIONS AVAILABLE

Sugar Year Book 2011
Now Available to Order

<http://alic.alic.go.jp/sugar/index.html>
独立行政法人農畜産業振興機構



sugar online.com

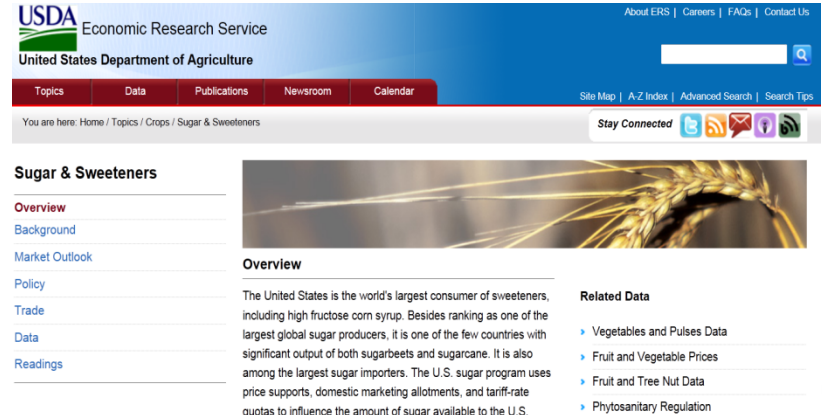
Featured

Member Login

Settlement Prices

Symbol	Last	Chg	Vol
London No 5 (13/07/2012)	167.00	+7.10	2141

<http://www.sugarinfo.co.uk/>
Sugar Online (有料)



USDA Economic Research Service
United States Department of Agriculture

Sugar & Sweeteners

Overview

The United States is the world's largest consumer of sweeteners, including high fructose corn syrup. Besides ranking as one of the largest global sugar producers, it is one of the few countries with significant output of both sugarbeets and sugarcane. It is also among the largest sugar importers. The U.S. sugar program uses price supports, domestic marketing allotments, and tariff-rate quotas to influence the amount of sugar available to the U.S.

Related Data

- Vegetables and Pulses Data
- Fruit and Vegetable Prices
- Fruit and Tree Nut Data
- Phytosanitary Regulation

<http://www.ers.usda.gov/topics/crops/sugar-sweeteners.aspx>
USDA

株式会社コモディティー インテリジェンス

では、以下の情報を作成しています。

配信ご希望の方は以下にメールで配信希望とご記入の上ご連絡ください。
1カ月程度無料配信させていただきます。



毎週月曜日 週刊ゴールド
毎週火曜日 週刊経済指標
毎週水曜日 週刊穀物
毎週木曜日 週刊原油
毎週金曜日 週刊砂糖またはコーヒー
毎週金曜日 週刊展望
月2回のコメ



メール : kondo@commi.cc
ホームページ : <http://commi.cc/>

電話 03-3667-6130

ファックス: 03-3667-3692

住所: 〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町1-11-3-310